

範囲・定義、安全性、特殊用途化粧品、検閲検査、成分規制、動物実験、表示・効能…変化に応じた対応のポイントとは？

# 東アジア3カ国(中国・韓国・台湾)の

1名分料金で  
2人目無料

## 化粧品規制の詳細と実務対応のポイント

◆日時:2018年11月16日(金) 10:30~16:30

◆会場: 商工情報センター 9F 第2研修室

◆聴講料: 1名につき49,980円(税込、昼食・資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申し込みされた場合、1名につき**47,250円**

・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,980円)**

※学生のご参加は、1名につき受講料10,800円です。

(ただし、企業在籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。)

### セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

#### ●講師: 元(株)資生堂執行役員 中村 淳 氏

《専門》化粧品グローバル法規制、分析化学、環境学

《略歴》

1970年東京理科大学理学部化学科卒業、同年株式会社資生堂入社、1987年理学博士(東京理科大学)、1990年資生堂アメリカテクノセンター所長、株式会社資生堂執行役員(技術担当)等を経て2008年退任。関東学院大学人間環境学部非常勤講師(2008-2017)。現在は、日中化粧品国際交流会 専門家、ヒアルロン酸機能性研究会 評議員等として活動

《著書等》国際化粧品規制2015(共著)(薬事日報社)、世界の化粧品規制(じほう)、コスメチックハンドブック(共著)(じほう)、その他関連講演・論文及びセミナー多数

化粧品規制の整備・見直しが継続的に行われている。本セミナーでは現在の日本化粧品業界の主要な輸出相手国である東アジア3カ国(中国、韓国及び台湾)についての化粧品規制の最近の変化について、それぞれの規制の特徴や詳細、さらにはその解釈や今後の動向もについて解説する。すなわち、それぞれ特徴ある政治体制で特有の化粧文化や化粧品規制を有している3カ国について、それぞれの考え方や対応のポイントについて詳述する。

なお、規制そのものは種々の影響で変化することは避けがたい事実でもあるので、2018年9月末現在の各国政府機関のWebサイトでの公表内容に基づいていることをあらかじめお断りしておく。

#### 1. 中国化粧品規制各論

1) 中国の化粧品規制の背景と特殊性

2) 化粧品監督条例(案)、已化粧品原料名称目録2015年版、

レーベル管理弁法、化粧品安全技術規範2015年版、

化粧品安全リスクガイドライン、

化粧品生産許可ガイドライン及び抜き取り検閲技術規範の内容の解説

3) 上記中国化粧品規制での対応ポイントの解説

- 範囲・定義 - 安全性 - 特殊用途化粧品 - 検閲検査

- 成分規制 - 動物実験 - 表示・効能

#### 2. 韓国化粧品規制各論

1) 韓国の化粧品規制の背景と日本との類似/相違点

2) 化粧品法や化粧品施行規則最新改訂版での各条詳細と対応ポイント

- 範囲・定義 - 安全性 - 機能性化粧品 - 製品検査

- 成分規制 - 動物実験 - 表示・効能

#### 3. 台湾化粧品規制各論

1) 台湾の化粧品規制の背景と日本との類似/相違点

2) グローバル化(国際化)に向けた最近実際動向:

化粧品安全衛生管理法、及び関連規制の改定状況の詳細解説

3) 最近の変化に対応した対応のポイント

- 範囲・定義 - 安全性 - 含薬化粧品

- 成分規制 - 動物実験 - 表示・効能

#### 4. まとめ: 化粧品規制の最近の動向と予測

#### 5. 質疑応答

### 『化粧品規制』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール  郵送

#### ● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、弊社へFAXでお申込み下さい。

弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>